

今号の記事

新春政策研究会
「自民党改憲草案の危険性」 2面

審査対策部だより
HBV核酸定量の減点・復活事例 3面

研究
面 保険診療のてびき
診療室で患者さんの元気を引き出す接し方 4面

ラジオ関西番組出演 毎週水曜19時25分～

「医療知ろう!」放送中!!

AM558kHz/1395kHz (但馬放送局)

2月8日 EDについて

2月15日 神鋼石炭火発増設問題と公害調停

診療報酬・介護報酬改定研究会開催一覧

※本紙2月25日号に会場地図一覧を掲載予定。3月上旬にハガキでもご案内します。

	開催地	日時	会場
医科・入院外	神戸①	3月22日(木) 14時～	兵庫県農業会館11階大ホール
	西宮	3月22日(木) 14時～	西宮市民会館大会議室
	伊丹	3月22日(木) 14時～	JEC日本研修センター伊丹
	加古川	3月22日(木) 15時30分～	加古川商工会議所4階大会議室
	小野	3月22日(木) 14時～	小野市うるおい交流館エクラ大会議室
	尼崎	3月23日(金) 14時～	尼崎市中央地区会館大ホール
	神戸②	3月24日(土) 14時～	兵庫県農業会館11階大ホール
	姫路	3月24日(土) 14時～	姫路市市民会館中ホール
	三田	3月24日(土) 14時～	三田市キッピーモール6階多目的ホール
	淡路	3月24日(土) 15時～	淡路市立しづかホール
医科・入院	豊岡	3月25日(日) 14時～	豊岡市・日高地区公民館
	明石	3月27日(火) 14時～	アスピア明石北館9階子午線ホール
	神戸	3月22日(木) 16時30分～	兵庫県農業会館11階大ホール
介護	姫路	3月24日(土) 16時30分～	姫路市市民会館中ホール
	豊岡	3月25日(日) 16時30分～	豊岡市・日高地区公民館
	豊岡	3月25日(日) 11時～	豊岡市・日高地区公民館
歯科	神戸	3月29日(木) 14時～	兵庫県農業会館11階大ホール
	姫路	3月31日(土) 14時～	姫路じばさんびる901会議室
	薬科	4月14日(土) 15時30分～	保険医協会6階会議室
	神戸①	3月18日(日) 14時～	兵庫県私学会館4階大ホール
	姫路	3月21日(水・祝) 10時30分～	姫路じばさんびる9階901会議室
	尼崎	3月21日(水・祝) 14時30分～	都ホテルニューアルカイック2階「あやめの間」
	明石	3月22日(木) 19時～	アスピアあかし7階学習室704
	伊丹	3月22日(木) 19時～	JEC日本研修センター伊丹6階大会議室
	加古川	3月24日(土) 18時30分～	加古川商工会議所4階大会議室
	豊岡	3月25日(日) 14時～	日高地区公民館2階会議室
歯科在宅・介護	三田	3月29日(木) 20時～	三田市キッピーモール6階多目的ホール
	神戸②	4月8日(日) 14時～	保険医協会5階会議室
	歯科在宅・介護	4月1日(日) 14時～	保険医協会5階会議室

※「医科・入院」は入院外の内容を含みません

1・25 中央要請行動

保険で良い歯科求める

署名1万1千筆を提出

国会議員3氏が署名引き受け



桜井周議員(左2人目)に、加藤副理事長(右2人目)、鈴木理事(左端)、雨松歯科技工士(右端)が兵庫協会で集めた署名を提出

保険でより良い歯科の実現などを求め、保険連・協会は1月25日、中央要請行動を実施。兵庫協会から加藤擁一・川西敏雄両副理事長、鈴木明彦・白岩一心両理事が、「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会から雨松真希人歯科技工士が参加した。「保険で良い

歯科医療の実現を求める」請願署名1万1098筆を持参し、国会議員に紹介議員の引き受けを要請するとともに、FAXアンケートで寄せられた会員の声を紹介し、診療報酬の改善などを求めた。また、厚労省と介護報酬や歯科技工問題で懇談した。

科技工士(「保険で良い歯科医療を」全国連絡会会長)が開会あいさつ。医療費の自己負担が大幅に引き上げられている上、矯正治療など多額の患者負担がかかる医療が多く、望んでいる治療を受けられない現状を改善するよう訴えた。全国から集まった歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士らが、医療現場の過酷な労働実態を報告した。

国会議員に

歯科医療改善を要請

協会は、紹介議員を引き受けた桜井周衆議院議員(立憲民主党)、山下芳生・大門実紀史(共産党)両参議院議員

(自民党)と面会。要請書を手渡し、歯科点数改定についてFAXアンケートで寄せられた会員の声を紹介した。

歯科集会

雨松歯科技工士が保険給付の拡大訴え

署名提出集会では、雨松歯



大串正樹議員(中央)に要請書を手渡す加藤副理事長(右)と鈴木理事(左)

介護報酬に関して、厚労省老健局との懇談も実施。川西副理事長と白岩理事、保険連から住江会長らが出席した。協会は今年4月の電子請求義務化後も医療機関が希望すれば紙媒体での請求を認めるよう要望を認めるよう求めた。

また、厚労省交渉に先立ち、倉林明子参議院議員(共産党・京都)と懇談。歯科技工士の労働実態や委託工での取引の問題を説明した。倉林氏は、歯科医療費拡充とともに取引ルールの確立へ向けて協力するとした。

保団連大会 会員拡大表彰
歯科会員増加数・上昇率
ともに全国2位



西山裕康理事長(左2人目)、加藤擁一(右端)・川村雅之(右2人目)両副理事長が、住江憲勇保団連会長(左端)、宇佐美宏保団連歯科代表(中央)から表彰状を受け取った

保団連は1月27・28日、東京都内で第48回定期大会を開催。兵庫協会は2017年の歯科会員増加数、歯科組織上昇率ともに全国2位となり、6年連続で表彰を受けた。歯科は年間で45人会員数が増え、会員数は2120人となった。

今年の冬は寒さが厳しい。衣類の発達で薄手のヒートテックなるものが出現したが、厚着の人も多い。子どものころの寒さはこんなものではないかと思う。考えてみるに植物は移動もできず、衣服をまとうことなくよく生命を維持できているものと感心する。それに暦も時計もないのに開花の時期をそう間違えない▼山茶花の花はピークを過ぎ紅色の花びらをまき散らす。椿とは全く別の種だが外形では区別はかなり困難とか。でも簡単なのは花弁の散り方で、椿は花ごと落ちる。よくよく観察すれば、ソメイヨシノの堅い蕾も多くの植物の芽も活動を始めている。この時期は陽の光が一番のちそうだ▼1月22日通常国会が召集された。安倍首相は改憲への強い意欲を示し「いよいよ実現する時」と強調した。節目となるのが3月25日の自民党大会。安倍一強暴走政治、冬の時代の6年目。共闘の力で冬の政治を終わらせ、新しい政治実現の時だ▼昨年の解散総選挙、政党情勢が不安定になった時でも、市民連合と野党の共闘が一定の力を見せた。これは新しい政治を求める一条の光である。厳寒の政治の中に輝く陽の光であり、大事な芽を育てるエネルギーだ▼日本国憲法を、総理大臣が旗を振り改憲するということが自身が憲法違反。国民の信を得たというが、選挙公約に正面から掲げていない。『安倍9条改憲NO!3000万人署名』を強力に取り組み、改憲の発議をさせない世論を作り上げ、政府の暴走を必ずストップさせよう(無)

燭心

税金・融資のご相談、保険医年金・休業保障・グループ保険のお問い合わせは☎078-393-1805へ。

新春政策研究会

基本的人権を否定する
自民党改憲草案の危険性

政策部は1月13日、協会会議室で新春政策研究会「自民党改憲草案の危険性」を開催。京都大学大学院の高山佳奈子教授が講演し、22人が参加した。



法学者の高山佳奈子京大教授が自民党の改憲案の問題点を解説した

②国民の基本的人権を保障する役割からなると解説。自民党改憲草案は権力者ではなく国民の憲法尊重義務を明記し、基本的人権の保障を削除しており、近代憲法とは言えないと批判した。

さらに、お互いの基本的人権同士が対立した場合に調整する「公共の福祉」概念が、自民党改憲草案では「公益及び公の秩序」に変えられ、民

主主義の根幹をなす精神的自由を保障するための表現の自由や財産権も、「公益」や「公の秩序」を理由に制限できることになり、「国民の諸権利を制限する『憲法』など、憲法ではない」と痛烈に批判した。

また、9条について、自民党憲法改正推進本部の「たたき台」では現行の9条1・2項をそのままにして自衛隊を書き込むとして

いるが、これは実質的に集団的自衛権の行使にお墨付きを与え、現行9条2項の戦力不保持の原則や交戦権の否認などを無効化することにつながる」とし、日本国憲法の柱

である「平和主義」を破壊するものであると指摘した。さらに緊急事態条項については、内閣により緊急事態宣言が発せられた期間中、国民は「国その他公の機関の指示に従わなければならない」とされ、基本的人権が制限される上、内閣は法律と同一の効力を有する政令を制定できるようになり、独裁政治につながる」と指摘した。

最後に高山氏は、憲法に明記されている臨時国会の開催を、野党が総議員の4分の1以上で求めたにも関わらず、首相が開会しなかったのは、憲法無視としか言いようがないと批判。特定秘密保護法など、違憲の疑いが強い法律が強行採決されている現状を民主主義の危機であるとして強く警告し、立憲主義を取り戻す運動の必要性を訴えた。

◆出席 27人
◆情勢 厚労省は診療報酬改定にあたり骨子案を中医師会提示。複数医療機関が連携し、24時間態勢で訪問診療を実施した場合の報酬の新設や大手調剤薬局チェーンの報酬引き下げ、入院医療の重症患者割合に着目した新評価体系などが盛り込まれた。

◆医療運動対策 「診療報酬改定・介護報酬改定に対する抗議声明」が承認され、①診療報酬引上げ求める会員署名の到達は1421筆、②保団連中央要請行動の予定、③国保単位化の動向などの県政対策が報告された。

◆医療活動 新点数研究会の開催計画が報告されたほか、厚労省の「診療報酬改定案」に対するパブコメ提出への協力が理事者に要請された。また保団連歯科診療報酬・介護報酬改善厚労省要請(12/28)の内容が報告された。

◆組織強化月間 会員数が7400人に達し、歯科部門で保団連「年間会員増加数」「組織上昇率」とともに2位でダブル入賞したこと、兵庫協会内に勤務医部を発足させることを受け、6月3日に保団連勤務医交流会を兵庫で開催すること等が報告された。

◆歯科部会 ①学校歯科検診について県健康増進課・教育委員会・県歯と懇談したことの到達は1421筆、②歯科技士工問題に関して保団連近畿ブロックで担当者会議を開催し(12/23)、厚労省要請を行うこと(1/25)が報告された。(1月13日 理事会より)

西宮・芦屋支部 漢方研究会

六君子湯が秘める
大きな可能性

西宮・芦屋支部は昨年10月7日、神戸市内で第34回漢方研究会を開催。「六君子湯の作用」グレリンを中心に「

が、今回は六君子湯です。六君子湯は六という数字がついていますが、8種類の生薬からなる漢方薬です。

主に食欲増進作用を有するグレリンの分泌促進作用につ

いてのお話でした。グレリンは主として胃粘膜の細胞から分泌されます。

六君子湯の消化器症状改善作用は消化管ホルモングレリンを介してのもので、グレリン分泌促進作用とグレリン受容体シグナル増強作用(デュアルアクション)によるもの

です。グレリンは下垂体に働き成長ホルモンの分泌を促進し、視床下部に働き食欲を増進させます。このためサルコ

ペニアに対しても改善効果がみられま

す。さらにはマウスの実験で長寿遺伝子であるサーチュインを増加させ、健康寿命を延長した

と報告された。

【豊岡市 谷垣 正人】



鹿児島大学の乾教授が六君子湯の作用について講演

同級生の乾明夫鹿児島大学教授の講演と聞いていたもので、何も考えずにただ聴きたいと元町の会場に駆けつけました。

乾先生には2016年、人參養榮湯のお話を伺いました

が、今回は六君子湯です。六君子湯は六という数字がついていますが、8種類の生薬からなる漢方薬です。

主に食欲増進作用を有するグレリンの分泌促進作用につ

いてのお話でした。グレリンは主として胃粘膜の細胞から分泌されます。

六君子湯の消化器症状改善作用は消化管ホルモングレリンを介してのもので、グレリン分泌促進作用とグレリン受容体シグナル増強作用(デュアルアクション)によるもの

です。グレリンは下垂体に働き成長ホルモンの分泌を促進し、視床下部に働き食欲を増進させます。このためサルコペニアに対しても改善効果がみられま

す。さらにはマウスの実験で長寿遺伝子であるサーチュインを増加させ、健康寿命を延長したと報告された。

理事会
スポット

◆出席 27人

◆情勢 厚労省は診療報酬改定にあたり骨子案を中医師会提示。複数医療機関が連携し、24時間態勢で訪問診療を実施した場合の報酬の新設や大手調剤薬局チェーンの報酬引き下げ、入院医療の重症患者割合に着目した新評価体系などが盛り込まれた。

◆医療運動対策 「診療報酬改定・介護報酬改定に対する抗議声明」が承認され、①診療報酬引上げ求める会員署名の到達は1421筆、②保団連中央要請行動の予定、③国保単位化の動向などの県政対策が報告された。

◆医療活動 新点数研究会の開催計画が報告されたほか、厚労省の「診療報酬改定案」に対するパブコメ提出への協力が理事者に要請された。また保団連歯科診療報酬・介護報酬改善厚労省要請(12/28)の内容が報告された。

◆組織強化月間 会員数が7400人に達し、歯科部門で保団連「年間会員増加数」「組織上昇率」とともに2位でダブル入賞したこと、兵庫協会内に勤務医部を発足させることを受け、6月3日に保団連勤務医交流会を兵庫で開催すること等が報告された。

◆歯科部会 ①学校歯科検診について県健康増進課・教育委員会・県歯と懇談したことの到達は1421筆、②歯科技士工問題に関して保団連近畿ブロックで担当者会議を開催し(12/23)、厚労省要請を行うこと(1/25)が報告された。(1月13日 理事会より)

会員訃報

藤沢 一子先生

兵庫区 眼科

10月10日 享年90歳

栗林 秀明先生

加古川市 歯科

12月26日 享年49歳

蓮池 浩明先生

北区 内科・小児科

12月31日 享年74歳

脇坂 憲昭先生

尼崎市 内科・循環器科

1月21日 享年90歳

下村 隆之先生

西区 内科・泌尿器科

1月23日 享年64歳

ご冥福をお祈り
申し上げます

文
想
感
開業医と救急医の
経験交流の場に

但馬支部 他科を知る会 救急シリーズ第1回

但馬支部は昨年11月25日、第1回救急医療症例検討会を公立豊岡病院で開催。「救急現場の症例から」をテーマに、同病院但馬救命救急センターの藤崎修先生が講演し、会員10人が参加した。支部長の谷垣正人先生の感想を紹介する。

講師の藤崎先生はまず、「救急医というと、3K(きつい、汚い、危険)に加えて4K(十怖い)のイメージがあると思うが、時間に追われる仕事をしているため『瞬間湯沸かし器』のような医師が多く、そこは許してほしい」と会場を和ませ、参加者から

笑いが起こった。

公立豊岡病院但馬救命救急センターは、1次救急から3次救急まで受け入れる北米型ERの形態で、簡単な手術や内視鏡治療、ICU管理まで、かなりの医療を同センター内で完結できる全国的にもユニークな方式をとっている。

また、同センターの特徴であるドクターヘリ・ドクターカーは、発症から治療開始ま

で、時間の短縮が目的で、これが但馬地域の救命率の向上に繋がっている、との説明があった。そして、実際にあった、中枢性尿崩症の若い女性患者が、開業医からの早い紹介で助かった症例の提示と、外傷患者の生存率が上がってきている報告があった。

続いて、開業医から同センターへの紹介について、紹介があれば同センター側は原則として100%受け入れること、ただしその際、紹介状は後からでもいいが、病歴とバイタルサイン、来院手段、そして家族についての情報の四つは必ず電話で伝えてほしい、と強調された。

【豊岡市 谷垣 正人】



但馬救命救急センターから藤崎先生が講演した

での時間の短縮が目的で、これが但馬地域の救命率の向上に繋がっている、との説明があった。そして、実際にあった、中枢性尿崩症の若い女性患者が、開業医からの早い紹介で助かった症例の提示と、外傷患者の生存率が上がってきている報告があった。

続いて、開業医から同センターへの紹介について、紹介があれば同センター側は原則として100%受け入れること、ただしその際、紹介状は後からでもいいが、病歴とバイタルサイン、来院手段、そして家族についての情報の四つは必ず電話で伝えてほしい、と強調された。

【豊岡市 谷垣 正人】

【豊岡市 谷垣 正人】

審査対策部だより

HBV核酸定量の減点・復活事例

〈患者〉 社保・男性 〈診療年月〉 2017年 2月

〈主な傷病名・診療開始月〉 関節リウマチ（2016年 5月 6日）、高尿酸血症（2016年 7月 1日）、B型肝炎の疑い（2017年 2月 3日）

〈主な請求内容〉

(12) 再診料、時間外対応加算 2、明細書発行体制等加算	76×1
外来管理加算	52×1
(21) メトレート錠 2mg 2錠	33×4
タクロリムスカプセル 1mg 「ニプロ」 1カプセル	
タクロリムスカプセル 0.5mg 「ニプロ」 1カプセル	64×27
フェブリク錠 10mg 1錠	3×28
プロGRAFカプセル 0.5mg 1カプセル	
プロGRAFカプセル 1mg 1カプセル	117×1
(60) 尿一般	26×1
抹消血液像（自動機械法）	15×1
抹消血液一般検査	21×1
生化学検査（I）10項目以上	115×1
CRP	16×1
IgA	38×1
IgG	38×1
IgM	38×1
HBV核酸定量	287×1

〈減点内容〉

支払基金より、HBV核酸定量がB項（過剰）として査定

・HBV核酸定量 287×1 → 0

〈レセプトコメント〉

＊HBc抗体陽性のため4カ月に1回デノボ肝炎精査のためHBV－DNA測定。
＊MTX、タクロリムス使用で肝機能障害、腎機能障害、汎血球減少をきたすため採血項目を多くしています。

〈協会コメント〉レセプトにコメントされている通り、HBc抗体が陽性であることや、MTX、タクロリムスなどの薬剤を使用されていることなどから、4カ月に1回、HBV核酸定量の検査を施行することは妥当であると思われます。改めて経過や必要性などについて詳細にコメントいただき、再審査請求されてはいかがでしょうか。なお、レセプトコメントがあれば、「B型肝炎の疑い」病名は不要と思われます。

〈主治医再審査請求コメント〉B型肝炎の病名、HBs抗体価、HBc抗体価の数値をコメントの上、再審査請求を行った。

〈再審査請求結果〉復活

診療内容向上研究会 第538回

循環不全徴候の早期発見と フォローの重要性

日 時 3月10日(土) 17時～ 会 場 協会5階会議室

講 師 京都岡本記念病院総合診療科 高岸 勝繁先生

救急のみならず一般外来、在宅診療、入院診療において循環不全徴候を早期に察知することは重要です。早期に察知することで後の急変を予防したり、入院後の全身管理も容易となります。

循環不全の評価には血液検査や血行動態のモニタリングがもちろん有用ですが、救急初療や外来、在宅ではそれら検査よりもバイタルサインや身体所見で迅速に循環不全を察知し、そしてフォローすることが大事です。

どのような身体所見、そしてバイタルサインに注目しているかをエビデンスを交えて解説するとともに、循環不全の早期発見・早期対応の重要性を発熱症例を元に解説したいと思います。 【高岸 記】

お申し込み・お問い合わせは、☎078－393－1840まで

保険医協会の共済制度をお勧めします！

団体定期
生命保険

グループ保険

保険の見直しに効果大
ネット生保と比べてみてください

- 団体保険だから断然安い保険料
- 配偶者1000万円セット加入あり
- 最長75歳まで保障
- 最高5000万円の高額保障
- 過去8年の平均配当率46%
- いつでも増額・減額OK

病気やケガの休業に備えて、高い保険料を払っていませんか？

休業保障制度

非営利・助け合いの共済だから
掛金は割安、かつ満期まで上がりません！

最長75歳まで730日の充実保障／掛け捨てではありません／弔慰・高度障害給付あり／自宅療養、代診をおいても給付／うつ病等の精神疾患、認知症も給付／妊娠・出産に起因する併発病、帝王切開も給付／他制度の給付に関係なくお支払い

損害保険の団体割引きもご利用ください。
所得補償保険、医師賠償責任保険、自動車保険、火災保険

お問合せは共済部まで ☎078－393－1805

新春落語企画

感想文

生の落語で “初笑い”



花團治師匠(左)と純瓶師匠(右)が古典落語で楽しませ、最後は2人のトークコーナーで盛り上げた

さて、私は落語を間近で実際に鑑賞することは、今回が初めてでしたが、花團治師匠、純瓶師匠に素晴らしい古典落語を披露していただき大満足でした。両師匠とも、迫力のある声の持ち主で、落語が始まるその世界に引き込まれ、大笑いしました。どれもわかりやすく笑い転げましたが、特に『時うどん』『持参金』などは、私の大好きなネタでした。また、口演終了後の懇親会では両師匠の気さくなお人柄にも触れることができ、楽しいひと時を過ごしました。

文化部は1月13日、協会会議室で「初笑い！新春保険医寄席」を開催。桂花團治師匠、笑福亭純瓶師匠を演者に、会員、スタッフ、家族ら72人が参加した。志水雄一郎先生の感想を紹介する。

♪チャカチャンリンチャカチャンリンチャカチャンリン
デンデン♪

いきなりの出囃子ですが、これが、私と落語の出会いでございます。かれこれ30年ほど前、高校時代の国語の先生が落語好きで自ら上方落語協会に所属。セミプロとして活躍をされていました。この先生が教室に入ってこられる際、友人たちと出囃子を口ずさんだものでした。

で、落語が始まるその世界に引き込まれ、大笑いしました。どれもわかりやすく笑い転げましたが、特に『時うどん』『持参金』などは、私の大好きなネタでした。また、口演終了後の懇親会では両師匠の気さくなお人柄にも触れることができ、楽しいひと時を過ごしました。

【長田区・歯科
志水雄一郎】

俳句三昧の 句養祭でリフレッシュ

宝塚市 澤村 新



句養祭で石櫃に句を納める参加者

第12回句養祭のための伊予松山への旅が始まる。句養祭とは、俳句結社「雲雀」（主宰は宝塚市の岡本純子先生）が年に1回、香積寺（愛媛県東温市）で行う式典で、全国の会員が一年間に俳誌「雲雀」に投句された句稿を住職の読経とともに供養し、お焚きあげを行う。記念句会のために作った句は毛筆で各自書き上げ、石櫃に納める儀式である。

き上げ、石櫃に納める儀式である。

翌日の日曜日、午前中は句養祭、午後から記念句会で各自の選句を詠みあげ、主宰を中心に選評が行われる。残念なことには私の句は一句も互選では選ばれなかったが、主宰の特選に入った句「神の留守仕事さばりて句養祭」を褒めていただいた。「仕事さばりて」は、「本日休診」位にする魚で一杯。

「増加する大人の食物アレルギー～身につけたいアナフィラキシー対応の基本～」
日 時 3月3日(土) 17時～
会 場 協会6階会議室
講 師 NPOアレルギー支援ネットワーク理事長 坂本龍雄先生

■北阪神支部■臨床研究会

「フレイル・サルコペニアは克服できるのか？～多施設共同臨床研究から見てきたもの～」
日 時 2月17日(土) 15時15分～17時
会 場 JEC日本研修センター伊丹
講 師 医療法人向坂医院（大阪市平野区）向坂直哉先生

